

かわ きた しょう がっ こう 川北小学校

所在地	〒555-0041 西淀川区中島1丁目11番20号
電話	06-6473-0041
HPアドレス	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e631366
校長名	古谷 史恵
児童数・学級数	387名・17学級（特別支援学級4）
標準服	あり



学校概要

本校は、明治6年に西成郡第五区第九番小学校として創立し、本年度で154周年を迎える歴史と伝統のある学校です。「地域の子どもは、地域で育つ」という地域の熱い思いと労を惜しまない学校支援・協力があります。一人一人の子どもを大切に育て、校訓「明るく 仲よく 正しく 強く」のもと教育が進められ、今日に至っています。

教育目標

自主性を養い、社会性を高め、創造性を伸ばし、心身の健全な発達をはかる。

学校行事（予定）

4月 入学式、始業式、遠足
5月 自宅確認、遠足、避難訓練1
6月 土曜参観、水泳学習、避難訓練2
7月 水泳学習、個人懇談会、終業式、5年一泊移住、PTAラジオ体操
8月 始業式
9月 避難訓練3、土曜参観（学校公開・学校説明会）、校外学習
10月 6年修学旅行、学校公開、校外学習、運動会
11月 避難訓練4、校外学習
12月 個人懇談会、終業式
1月 始業式、避難訓練5
2月 6年卒業遠足、学習参観
3月 卒業式、修了式

沿革

明治 6年 3月 西成郡第五区第九番小学校として創立
明治 12年 3月 西成郡中島小学校と改める
明治 26年 3月 中島尋常小学校と改める
大正 10年 11月 西島町旧校舎に移転
大正 14年 4月 川北尋常高等小学校と改める
昭和 16年 4月 大阪市立川北国民学校と改める
昭和 21年 4月 大阪市立川北小学校と改める
昭和 44年 1月 中島町（現所在地）へ校舎新設し移転
昭和 48年 3月 創立百周年記念式典
昭和 51年 12月 「ふるさとの森」完成
平成 7年 3月 講堂兼体育館竣工
平成 8年 5月 新プール竣工
平成 11年 1月 パソコン教室完成
平成 13年 3月 「ピオトープ・ふるさとの小川」完成
平成 15年 3月 創立130周年記念式典・記念碑建立
平成 20年 6月 学校図書活性化事業開始
平成 23年 3月 耐震工事
平成 25年 9月 英語重点校事業開始
平成 28年 8月 教室空調機設置
令和 5年 2月 創立150周年記念式典

学校運営に関する計画（年度目標）

【安全・安心な教育の推進】

- 令和8年度小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して肯定的回答をする児童の割合を78%以上にする。
- 令和8年度小学校学力経年調査における「自分にはよいところがあるとおもいますか」に対して肯定的な「思う」と回答する児童の割合を75%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和8年度の小学校学力経年調査における算数の平均正答率の対全国を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。
- 令和8年度の小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることが好きですか」に対して、肯定的回答する児童の割合を83%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和8年度の小学校学力経年調査・校内調査の「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか」の項目について、週3回以上と回答をする児童の割合を60%以上にする。
- 令和8年度の教員1か月あたりの平均時間外勤務時間を、月20時間以下とする。

◆全国学力・学習状況調査 令和7年度の調査結果 平均正答率（％）

国語	算数
60	56

結果の概要等

平均正答率については、国語は、全国平均を 3.8ポイント、大阪市平均を 2ポイント下回った。算数は、全国平均・大阪市平均より共に 7ポイント下回った。理科は、全国平均を 2ポイント下回ったが、大阪市平均との差はなかった。令和6年度の平均正答率と比べ、全国平均との差が、国語で 0.1ポイント、算数で 4.6ポイント広がった。

大阪市平均との差は、国語は、令和6年度と変わらず2ポイント、算数では6ポイント広がった。平均無回答率については、国語は、全国平均を 1.3ポイント、大阪市平均を 0.8ポイント下回り、無回答率は低かった。算数は、全国平均を 0.2ポイント下回ったが、大阪市平均には 0.1ポイント及ばなかった。理科は、全国平均との差はなく、大阪市平均を 0.2ポイント下回った。どの教科も諦めずに最後まで取り組んでいた様子が伺えた。国語、算数ともに、個に応じた指導を進めていくことで、基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を図る。その基礎力を土台とし、他者との対話や協働を通して、様々な課題を発見したり、最適解や納得解を導き出したりする力を養う。

学習に取り組む中で、児童が知的好奇心や自己肯定感を高められるよう、授業研究や研修を進める。また、教員の授業力・指導力向上を図るとともに、全教育活動において、自分のよさに気づき、他者理解を深める機会を多く設け、自他を大切にしている児童を育てていく。今後は、デジタルドリルやオンライン学習等の有効活用を図ることで、自ら計画を立てて学習する習慣を身につけさせるとともに、自主的に学びに向かう態度を育成する。

◆全国体力・運動能力調査 令和7年度の調査結果

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	体力合計点 (点)
男子	16.72	20.62	39.27	40.88	60.00	9.37	154.81	23.68	55.74
女子	16.78	18.07	47.89	39.18	48.04	9.45	141.29	14.04	57.96

結果の概要等

男子は、反復横とび以外の実技と体力合計点において、全国・大阪市平均を上回った。反復横とびは全国平均を僅かに下回ったが、大阪市平均は上回った。児童質問紙において、質問項目「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。」に「好き」と回答をする児童の割合は、80.8%で、全国平均・大阪市平均を上回った。1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、4.2%で、全国平均・大阪市平均を下回った。

女子は、上体起こし、立ち幅とび以外の実技と体力合計点において、全国・大阪市平均を上回った。上体起こしは全国・大阪市平均を下回った。立ち幅とびは全国平均を下回ったが、大阪市平均は上回った。児童質問紙において、質問項目「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。」に「好き」と回答をする児童の割合は、63.0%で、全国平均・大阪市平均を上回った。1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、3.6%で、全国平均・大阪市平均を下回った。

今後取り組むべき課題としては、更なる体力・運動能力や児童の運動に対する意欲の向上を図ることである。

運動に関する活動の充実や児童が運動に親しむ機会を設け、運動習慣を身につけさせること。体育の授業で学んだことを、休み時間等に自主的に体力づくりに取り組む児童を育てること。教員の校内研修を行い、授業力を高め、運動に対する専門性を高めること。ICTを1時間の振り返りやメタ認知的知識の獲得等に活用すること。また、家庭に運動習慣の大切さを発信し、家庭と連携して運動に親しむ児童を育てることに取り組んでいく。

友だち（なかま）思いの川北っ子

川北小では、子ども同士のつながりを大切にしています。高学年の児童による委員会活動を中心に、学校の友だち（なかま）が仲よくなるように、楽しい学校生活を送れるように、いろいろな「なかまづくり」の取組をしています。

集会委員会は、児童集会でたてわり班が仲よくなるように、ゲームやクイズを考えて、行っています。休み時間も学級、学年を越えて遊んでいます。友だち（なかま）思いの川北っ子たちです。



豊かな自然環境

校庭の奥に学習園やふるさとの小川があります。学習園では年間を通していろいろな植物を育てています。

愛育会（学校教育支援活動をしてくださる地域人材バンク）の方々が、苗を用意してくださったり、土を耕してくださったり、学習がスムーズにいくように手伝ってくださっています。

1・2年生はサツマイモを育てています。愛育会の方々と、秋に収穫をします。学習園では、野菜や理科で学習する植物など、大切に育てています。

ふるさとの小川では、メダカをはじめ、ヤゴ、カマキリ、バッタ、トンボ、モンシロチョウなど、たくさんの命が育まれています。睡蓮がとでもきれいな白い花を咲かせます。

校庭には、ウメやスモモ、ビワ、カキなど実のなる木もあり、季節ごとの成長の様子を観察することができます。たくさんの命が輝く校庭です。



詳しくは、学校ホームページでもご確認できます。（随時更新しています）検索サイト等で「大阪市立川北小学校」と入れていただくか、右のQRコードを読み取ってください。
ホームページには各種メニューがありますので、項目をクリックしてご覧ください。

